報 道 発 表 資 料
平成 25 年 3 月 29 日
霞ヶ浦河川事務所
水戸地方気象台
銚子地方気象台

霞ヶ浦・北浦における洪水予報・水防警報の基準水位を
震災前の値に戻します。

霞ヶ浦河川事務所管内において、東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）の影響により、堤防等の河川管理施設が甚大な被害を受けたことから、平成２３年６月１日より、霞ヶ浦河川事務所と水戸地方気象台及び銚子地方気象台が共同で発表する「洪水予報」と霞ヶ浦河川事務所が発表する「水防警報」の基準水位を下げておりました。

今般、霞ヶ浦河川事務所管内における全ての災害復旧が完了したこと、堤防の高さや堤防統合物理探査の調査により、堤防内部の状況が震災前と大きく変わりがないことが確認できたことを踏まえて、平成２５年４月１日より、洪水予報と水防警報の発表の基準となる水位を平成２３年６月１日以前の値に戻します。

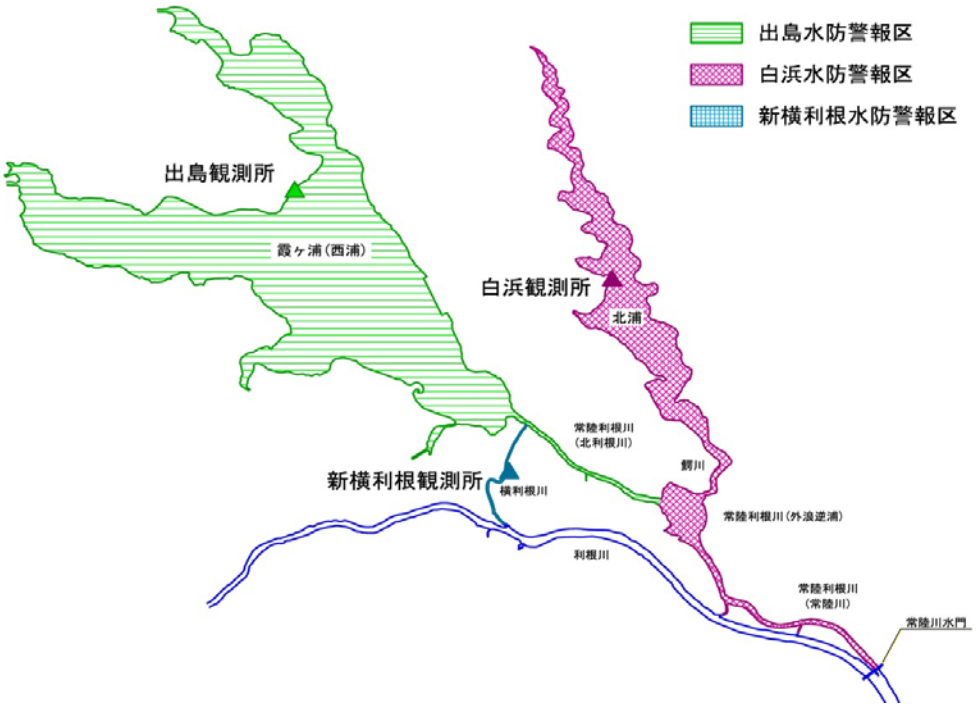
問い合わせ先	
国土交通省　関東地方整備局　霞ヶ浦河川事務所　TEL：0299-63-2411	
副所長(技術)	深沢（ふかざわ）　正彦（まさひこ）（内線 204）
調査課長	荒木（あらき）　茂（しげる）（内線 351）
気象庁　水戸地方気象台　防災業務課　TEL：029-224-1106	
防災業務課長	栗田（くりた）　智巳（ともみ）
気象庁　銚子地方気象台　防災業務課　TEL：0479-23-7705	
防災業務課長	佐々木（ささき）　泉（いずみ）

基準観測所と水防基準水位

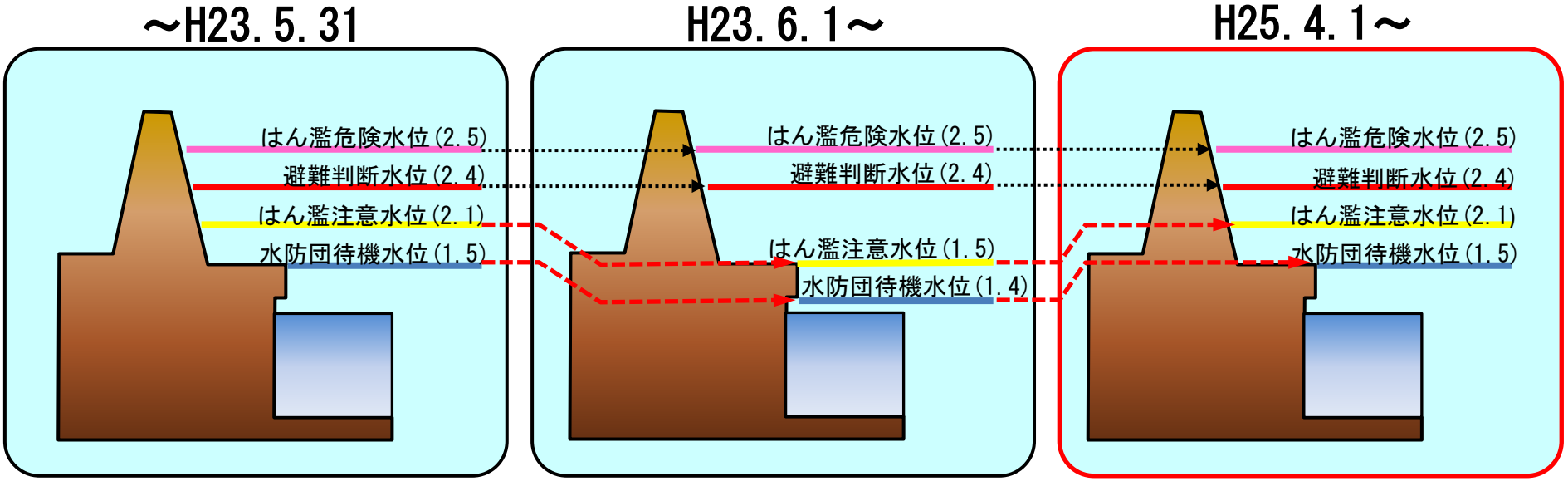
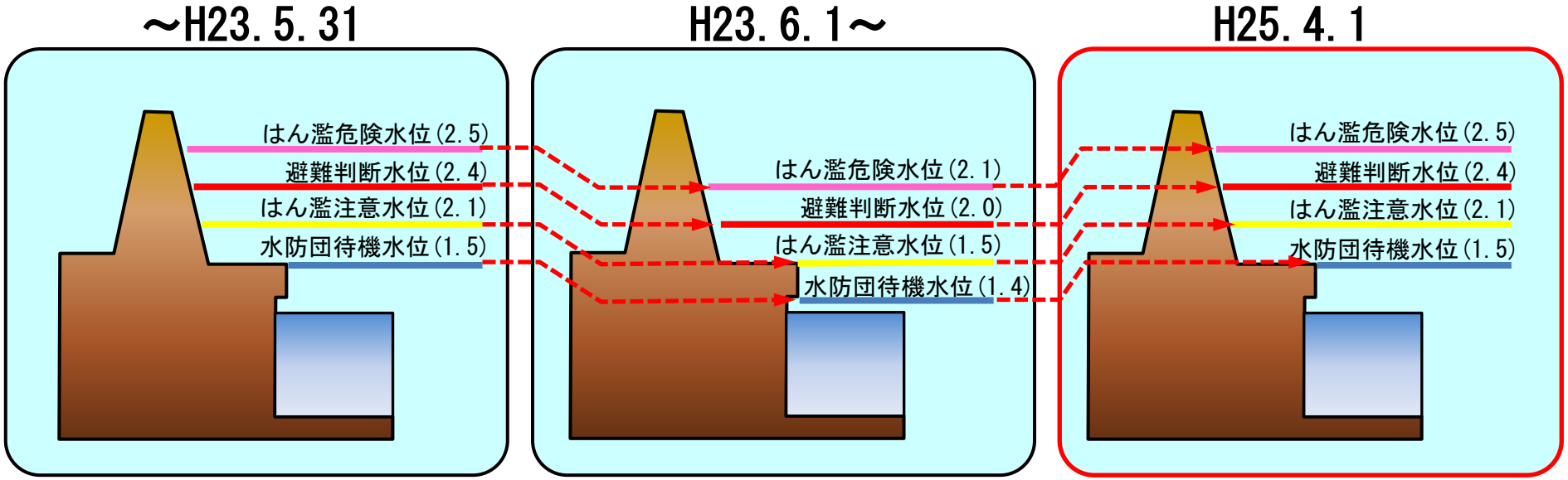
水防警報区 基準観測所	基準観測所水位　［単位：m］			設定根拠 ・ 変更した観測所
	出　島	白　浜	新横利根	
対象河川区間	霞ヶ浦・ 常陸利根川 （北利根川）	北浦・ 鰐川・ 常陸利根川 （外浪逆浦） （常　陸　川）	横利根川	
水防団待機水位	1.50（地震前） ↓ 1.40（地震後） ↓ **1.50**	1.50（地震前） ↓ 1.40（地震後） ↓ **1.50**	1.30（地震前） ↓ 1.30（地震後） ↓ **1.30**	水防体制を組む目安としている水位。 霞ヶ浦では護岸平場（YP＋1.50m）に洪水が到達する水位で設定している。 【変更：出島観測所・白浜観測所】
はん濫注意水位	2.10（地震前） ↓ 1.50（地震後） ↓ **2.10**	2.10（地震前） ↓ 1.50（地震後） ↓ **2.10**	1.40（地震前） ↓ 1.40（地震後） ↓ **1.40**	降雨等により河川の水位が上昇し、災害が発生する恐れがある水位。 霞ヶ浦では平均低水位から、はん濫危険水位（計画高水位）までの間の、下から６割の水位で設定している。 【変更：出島観測所・白浜観測所】
避難判断水位	2.40（地震前） ↓ 2.40（地震後） ↓ **2.40**	2.40（地震前） ↓ 2.00（地震後） ↓ **2.40**	1.50（地震前） ↓ 1.50（地震後） ↓ **1.50**	はん濫注意水位を越える水位であって、洪水による災害の発生を特に警戒すべき水位。 【変更：白浜観測所】
はん濫危険水位	2.50（地震前） ↓ 2.50（地震後） ↓ **2.50**	2.50（地震前） ↓ 2.10（地震後） ↓ **2.50**	1.50（地震前） ↓ 1.50（地震後） ↓ **1.50**	はん濫注意水位からさらに上昇し、はん濫の恐れがある水位。 霞ヶ浦では、現況堤防高－余裕高（0.65m）とし、堤防高が一番低い箇所の高さで設定している。 【変更：白浜観測所】

※：４月１日から表中太字の基準水位となります。

基準観測所と水防警報区



■出島水位観測所



■白浜水位観測所